令和6年度企業版ふるさと納税活用事業実績

事業名	益田市・まち・ひと・しごと創生推進事業 (益田市版「ツナガル」事業)
事業費	6, 697, 801円
取組内容	【事業概要】
	3/5イベント 3/6イベント 6/30関東拠点イベント 益田をぎゅっとつめこんだ1日 ひろしま新生活ゆるっと交流会 MASUDA交流会in東京

上記①~③の事業における成果目標と実績値

①LINE登録者数

目標値:1,457名 実績値:1,284名

										※R7.3.31現在	
	区分	高校1年生	高校2年生	高校3年生	2023卒業生	2024卒業生	大学生	専門学生	社会人	市外 小中高校	
_	生徒総数	533	495	518	516	459					
Ś	登録者数	1	1	194	109	175	331	138	326	9	
登	録者割合	0.2%	0.2%	37.5%	21.1%	38.1%					

②イベント等に参加した人数(大学生等)

目標値:25名 実績値:18名

【参考】

- ・夏のインターンシップ受入プログラム(市内3社参加、受入数4名)
- ・春のインターンシップ受入プログラム(市内1社参加、受入数3名)
- ・夏休み地元体験プログラム(算数・数学パワーアップ教室等、参加者数5名)・春休み地元体験プログラム(放課後児童クラブ、参加者数1名)
- ・ひろしま新生活ゆるっと交流会(大学生2名、高校生3名)

成果

③イベント等に参加した人数(高校生、大学生等)

目標値:88名 実績値:33名

関西(意識変容)「益田市にいつかは帰りたい」

よくそう思う25.0%(前回20.0%) そう思う 33.3%(前回20.0%)

【参考】

関東拠点イベント

- 6/30(日)「MASUDA交流会in東京」 参加者7名(大学生5名、うち出身大学生1名)
- 2/15(土) 「地域実習報告会」

参加者15名(大学生2名、市内高校生1名)

関西拠点(MASDA BACKS)イベント

- 4/28(日)「新年度交流会」 参加者12名(市出身者6名)
- 6/29(土)「交流会」参加者15名(市出身者6名)
- •8/12(月)「交流会」 参加者15名(市出身者2名)
- 9/24 (火) 「交流会」 参加者9名(市出身者6名)
- 12/28(土)「交流会」参加者25名(市出身者5名)
- 3/8(土)「年度末交流会」 参加者12名(市出身者6名)

県モデル事業の終了に伴い、本事業を終了し、後継事業として「若者還流・定着 推進事業」を実施する。

①LINE等を活用した情報発信事業

地元と市内高校卒業生との継続的なつながり作りや市内就職の意識の向上を目的 に市出身学生、その保護者等を対象にLINE等を活用して、市内イベント情報や インターンシップ情報などを発信する。

今後の事業 展開

②益田暮らし体験プログラム・益田市と関わり続ける交流事業

長期休暇を含め年間通じて市出身学生等が益田暮らしを体験できるプログラムを 構築し、気軽に参加できる仕組みを構築する。また、市出身学生グループ等を対 象に地元で活躍する大人との交流など益田暮らしを体験できる交流事業を実施す る。

③採用力向上支援事業

市内企業が行っている採用活動に対して、困りごと相談や課題解決に向けたアド バイス等の個別支援を行う。